

対象器種

FR-32700-PS

FR-32660-PS

FR-32662-PS

FR-32661-PS

FR-32663-PS

< インバーター-S >

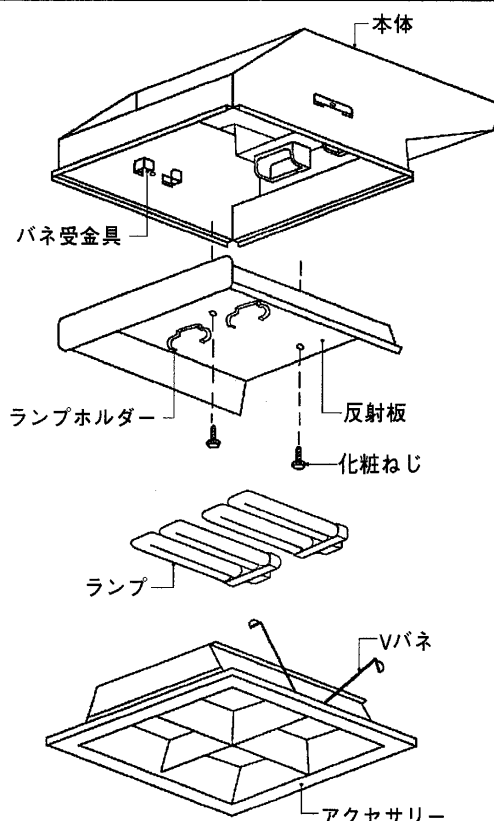
適合ランプ

東芝蛍光ランプ<ユーラインフラットT>36ワット形

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。

■各部のなまえ



この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■特にご注意を

- ① この器具は屋内専用で、**5℃～35℃の温度範囲**で使用するよう設計されています。
- ② **湯気**の直接当たる場所や**湿気**の多い場所では、使用しないでください。
- ③ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により**第3種接地工事**が必要です。
- ④ 電源の送り容量は**15A**以下としてください。
- ⑤ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- ⑥ 間引き点灯の場合は分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- ⑦ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑧ ランプ交換や器具のお手入れの際は、**必ず電源を切ってください**。
- ⑨ ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。
- ⑩ ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

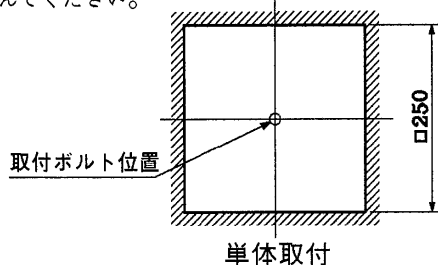
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴と取付ボルト位置 (単位mm)

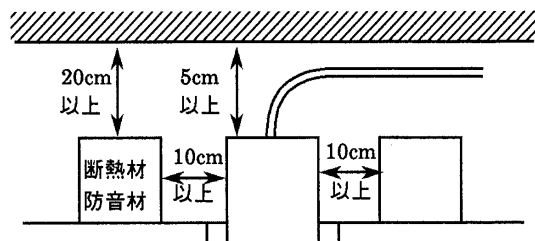
埋込穴をあけ、そのまわりに野縁を組み込んでください。



(ご注意)

- ※ 天井材の厚さは25mm以下にしてください。
- ※ 本体のソケット側は突出している為、ソケット側の野縁は、埋込穴より130mm以上はなしてください。
- ※ 天井内高さは170mm以上としてください。

2 断熱材・防音材の施工法



- 電気配線は断熱材防音材の上側にくるように配線してください。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。

3 器具本体の取り付け

1. 本体の突出側を天井に引っ掛け、反対側を押し上げて下さい。(第1図)

2. 本体を取付ボルトにより取り付けてください。
取付ボルトにあらかじめ座金、ナットを取り付けることにより仮取り付けができます。(第2図)

(注) 取付ボルト部のナットを締め過ぎますと、器具が変形する場合がありますので器具本体の縁部が天井面に密着したところで締め付けをおやめください。

3. 電源線に付属の保護チューブを通してください。(第3図)

- φ14保護チューブを外被に必ず通してください。
- φ5保護チューブの長さは外被の皮むき寸法に合わせカットしてください。
- φ14保護チューブの端部はテープにて固定してください。

4. 電源線を確実に差し込んでください。(第3図)

(ご注意)

※送り容量は15A以下としてください。

5. 反射板をソケット側から斜めに入れ化粧ねじで本体に取り付けてください。

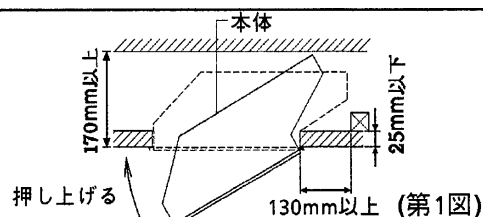
6. ランプを確実に取り付けてください。

- ① ランプを斜めにランプソケットに差し込んでください。
- ② ランプをランプホルダーに、押し込んでください。
ランプを取りはずす場合は、取り付けかたの逆の順序で行なってください。(第4図)

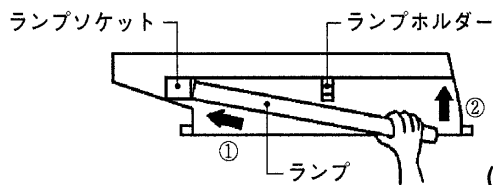
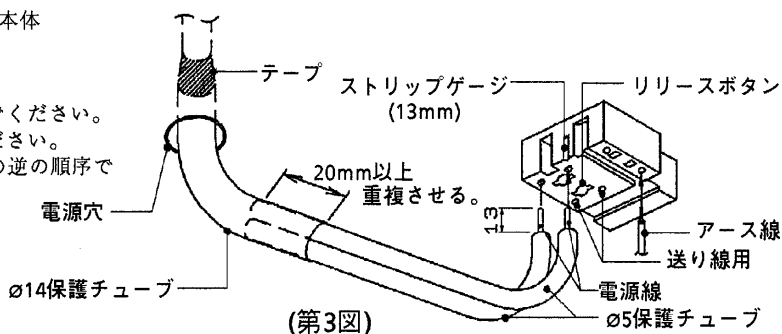
7. アクセサリーのVバネを本体のバネ受金具に引っ掛け、アクセサリーを押し上げて天井に密着させてください。

(ご注意)

※ランプは高温になっていますので、点灯中や消灯直後は手などを触れないでください。



ストッパー ヒョウタン穴 (第2図)



■お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ③ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ④ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ⑤ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。